

(第二日目) 1月19日(金)

1995. 7. 11

1. 高付加価値成形・加工技術(Q&Aコーナー) 担当: 常谷、志田、日座

9:30-10:00 1) スブルーレス射出成形 (新島) 福田、佐々木、保田

入稿予定: 95年9月15日

開催予定日: 96年1月18(木)~19日(金)

11:00-11:30 2) 成形機のみ(コジット)化 (フェナック)

1. 題目: 最先端の成形・加工技術 射出成形機 (新興セルビック)

12:00-12:30 - 知的集約度の高い、高付加価値製品を求めて -

2. 趣旨:

最近の急激な円高や、製品市況の低迷に対して、市場からは製品のコストダウンや商品の差別化が強く望まれています。

このような環境のなか、高分子産業は根本的な構造転換と技術革新を強く求められていると言えます。これらを乗り切る鍵は①独自技術の開発、②製品の高付加価値化、③生産の合理化、コストダウンであり、成形機メーカー、成形加工メーカーと共に材料メーカーにも強く求められるものです。

本講座では最先端の成形・加工技術の現状と将来展望について第一線でご活躍中の講師の方々にご講演して頂きます。

3. 会場: 国立教育会館 602号室

4. プログラム(講師交渉中も含む)

(第一日目) 1月18日(木)

- |             |                        |              |      |
|-------------|------------------------|--------------|------|
| 10:00~11:00 | 1) 成形・加工技術の課題と将来展望     | (高島技術事務所)    | 高島直一 |
| 11:00~12:00 | 2) 射出成形機の現状と将来         | (住友重機)       |      |
| 13:00~14:00 | 3) 成形機内の混練挙動(可視化技術による) | (東京大学)       | 横井秀俊 |
| 14:00~15:00 | 4) 押出機の現状と将来展望         | (Werner)     |      |
| 15:00~16:00 | 5) 現場から見た加工技術現状の問題点    | (ソニー) / (松下) |      |

(第二日目) 1月19日(金)

1. 高付加価値成形・加工技術(Q & Aコーナー)

- 9:30~10:00 1) スプルーレス射出成形 (新潟鉄工)
- 10:00~11:00 2) ガスアシストインジェクション (旭化成) 和田明紘  
及び低圧射出成形
- 11:00~11:30 3) 成形機のAI(ロボット)化 (ファナック)
- 11:30~12:00 4) 円錐スクリュウ射出成形機 (新興セルビック)
- 12:00~12:30 5) Q & Aコーナー

2. 高付加価値表面加飾、無塗装化技術(現物展示、Q & Aコーナー)

- 13:30~14:30 6) 表面加飾、無塗装化技術の現状と将来展望(旭化成) 佐藤
- 14:30~15:00 7) サーモジェットSL (大日本印刷)
- 15:00~15:30 8) サイマルトランサーシステム (日本写真印刷)
- 15:30~16:00 9) 無塗装化エポキシ金型(ULPAC) (大洋工作所)
- 16:00~16:30 10) Q & Aコーナー

以上